

みんなで支えよう 雪と暮らすまち札幌

札幌は、人口190万人以上が暮らす大都市でありながら、ひと冬で6mもの雪が降る世界でも類を見ない街です。雪があることにより、北国ならではの文化が育まれる一方で、雪が多い故の課題もあります。

今回の特集では、札幌が抱えている雪の課題とその解消に向けた取り組みを紹介し、雪との暮らし方について考えていきます。

この特集へのお問い合わせは雪対策室計画課 ☎211-2682へ



なるほど! 札幌にたくさん雪が降る仕組み

なぜ札幌には多くの雪が降るのでしょうか。その原因は「風」と「地形」にあります。

原因1

シベリア寒気団から吹く冷たく乾いた風

北海道の北西に発生したシベリア寒気団から吹く、冷たく乾いた風。この風が暖流で水蒸気が多い日本海の上を通ることで、水蒸気が雪の結晶となり、たくさんの雪雲を発生させます。

原因2

雪雲を呼び込む特殊な地形

札幌がある石狩平野は周囲を山々に囲まれているため、風に乗った雪雲が呼び込まれてとどまります。



とどまった雪雲により、
札幌には多くの雪が降るのです。

